

進路指導部だより第2号

令和5年7月14日(金)発行
東京都立八王子西特別支援学校
校長 坂口 しおり
〒193-0834
八王子市東浅川町 546 番 1 号
TEL 042-666-5600(代)

発行元：進路指導部 担当：並木 萌香 URL <http://www.hachiojinishi-sh.metro.tokyo.jp>

日頃より、本校の教育活動には御理解及び御協力を賜り、感謝申し上げます。
さて、進路指導部だより第2号を発行いたします。今号では、第1回進路保護者研修会の報告、令和4年度卒業生の進路報告、第3回進路保護者研修と夏季体験実習についてお知らせします。

第1回進路保護者研修会5月実施報告

先日、令和5年5月25日に、第1回進路保護者研修会を開催いたしました。多くの保護者の皆さまに御参加いただき、ありがとうございました。

本校の進路指導の基本方針

一貫した指導

進路指導を小中高一貫の教育課題としてとらえ、3学部が連携し、全校の教職員で指導にあたります。

体験学習の充実

家庭・地域生活及び職業生活に必要な知識・技能・態度を養うために、校内外での多様な体験学習を実施します。

本人・保護者の主体的な進路決定

将来の進路選択や、進路決定が適切にできるように、本人・保護者に対して、適切な情報提供をするとともに、児童・生徒の主体性の育成に努めます。

学校生活全体を通じた進路指導

教科・領域の学習や日常生活全般の指導と進路指導の一体的な実践を展開し、基礎・基本を大切に指導を計画的に行います。

第1部は、各学部での進路指導の概要や、卒業までの進路決定の流れについて、説明しました。

小学部から体験学習を取り入れることや、高等部2年生で2度、現場実習を行うことは、本校の大きな特徴です。



就労までに日常生活でつきたい力

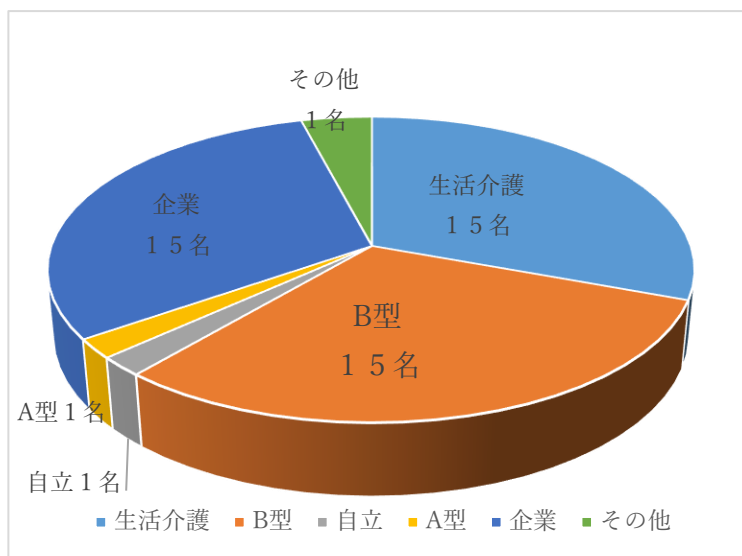


第2部は、「18歳以降の障害福祉サービスの内容」をテーマに、卒業後の働く場や生活の場、サービスについてを、また、「御家庭でできるお仕事(お手伝い)について」では、日常生活でつきたい力などについて、説明しました。

ぜひ、家でできることを増やし、それを称賛してください。称賛していただくことは、お子様の達成感や自信につながっていくと思います。

御参加くださった保護者の皆様、アンケートへの御協力、ありがとうございました。

令和4年度卒業生の進路先 報告



令和4年度高等部卒業生49名の進路先を報告いたします。

令和4年度卒業生は、新型コロナウイルスの関係で、高等部入学後に長い臨時休校があり、2年生の1年間でインターンシップと2回の現場実習を行いました。例年に比べ、かなり過密なスケジュールの中での進路学習となりましたが、その中で子ども達は懸命に取り組み、3年生では多くの生徒が希望通りの進路先を実現しました。

お知らせ

【第3回進路保護者研修会について】

第3回進路保護者研修会は「卒業後の生活の場所について理解を深める」をテーマに実施いたします。

講師に社会福祉法人つるかわ学園支援センター・サービス管理責任者の武智里峰様をお招きします。講演では「卒業後に活用できる社会資源について」お話しいただき、高等部卒業後はどのような就労系サービス（生活介護以外の福祉サービス）があるのか、卒業後の生活はどういった様子か、などを事例を交えて御紹介いただく予定です。

また、グループホームや通勤寮の生活実態は、短時間の見学ではわからない点があるかと思えます。是非、講演会を受けて卒業後の日常生活のイメージを膨らませていただき、進路決定の一助としていただければと思います。

日時は令和5年9月21日木曜日、10時から11時です。詳細及び申し込みにつきましては、後日御案内を配布させていただきます。奮っての御参加をお待ちしています。



【夏季体験実習について】

令和7月7日に「令和5年度施設一覧資料および夏季体験実習施設一覧」を配布させていただきました。御自宅から近い事業所や作業内容等を御確認いただき、興味がある事業所があれば、見学もお考えください。小学部や中学部の段階から事業所の雰囲気や利用者の方々の様子を見学することで、高等部卒業後のイメージが湧き、進路を考えていく上で大切な材料となります。また、福祉事業所を見学することは、福祉的就労を目指す方、企業就労を目指す方、どちらにもメリットがありますので、ぜひこの機会を御活用ください。